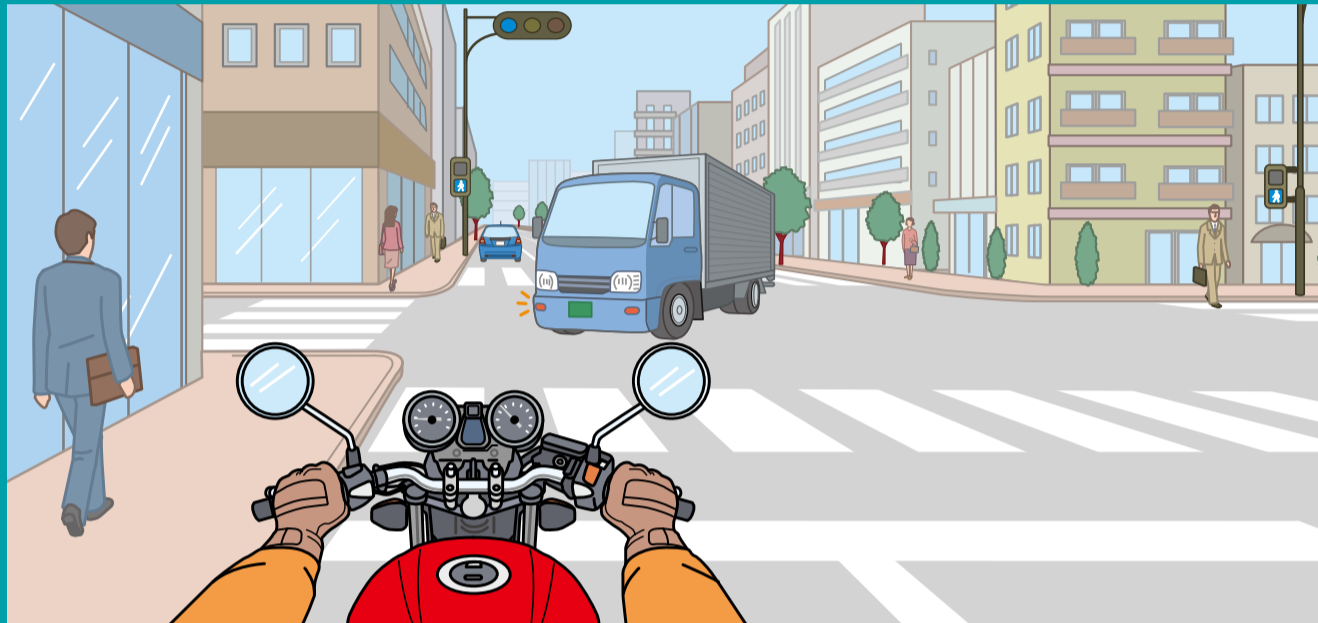


KYT 危険予測トレーニング

第70回 対向右折車が出てきた時（二輪車編）

あなたはバイクで交差点を直進しようとしています。
正面のトラックが右折を始めています。
安全に走行するためには、どのようなことを予測する必要がありますか？



交通事故を防止するためには、路上で出会うさまざまな危険を予測することが大切です。このコーナーでは危険感受性を高めるための題材を提供します。今回は二輪車のライダーに、前方に右折車がいる時の危険について考えてもらうためのKYTです。

活用方法

1. 少人数のグループをつくります。
2. 「交通場面のイラスト」を見ながら、意見を出し合います。
3. その後、「解答・解説※」を参考にして、どんなことに気をつければ良いか再び話し合ってください。

※「解答・解説」と「交通場面のイラスト（カラー・A4版）」は下記SJホームページでご覧いただけます。またPDFファイルもダウンロード（無料）できます。

ホンダ SJ 検索

【使用上の注意】

- 営利目的での利用はおやめください。
- 内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください。
- その他、使用に関するご質問はお問い合わせください。

本田技研工業（株）安全運転普及本部

TEL：03（5412）1736 E-mail:sj-mail@spirit.honda.co.jp

©本田技研工業（株）

? SJ クイズ 二輪車編

Q1

2018年の二輪車（自動二輪・原付）の交通事故件数（第1・第2当事者※）を事故類型別にみると、最も多いのは「出会い頭衝突」です。では、2番目に多いのは次のうちどれでしょう？

- ①追突 ②右折時衝突 ③左折時衝突

※第1当事者は交通事故の当事者のうち、過失が最も重い者または過失が同程度の場合は、被害が最も軽い者。第2当事者は過失がより軽いか、過失が同程度の場合は、被害がより大きい方の当事者。

Q2

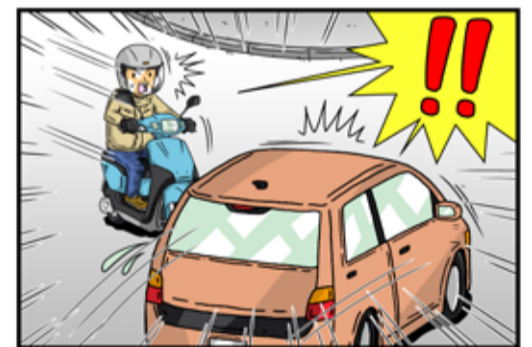
二輪車が第2当事者の場合、事故の相手（第1当事者）は9割以上が四輪車です（2018年）。四輪車の事故の人的要因をみると、最も多いのは次のうちどれでしょう？

- ①発見の遅れ（前方不注意、安全不確認） ②判断の誤り等（動静不注視、予測不適、交通環境）
③操作上の誤り（操作不適）

Q3

2018年の二輪車乗車中の交通事故死者数を年齢層別にみると、自動二輪では40～49歳が最も多くなっています。では、原付で最も多い年齢層は次のうちどれでしょう？

- ①40～49歳 ②60～69歳 ③70～79歳



「解答」は7面下、「解説」は下記SJホームページでご覧いただけます。
<https://www.honda.co.jp/safetyinfo/sj/>

Honda 秋のセーフティキャンペーン 声かけでワンポイントアドバイス

Hondaでは9月16日～10月31日の期間、「Honda秋のセーフティキャンペーン」を実施します。期間中は、Hondaグループ全体で、道路を使うすべての人に交通安全を意識していただくため、啓発冊子の手渡しと合わせ、高齢者の事故防止などの啓発活動に取り組めます。

また、ホームページからはHondaの最新の安全技術の情報、安全運転のためのアドバイスを紹介した冊子「Think Safety」や、家庭で交通安全について子どもと一緒に考えるきっかけとするための「交通安全ぬりえ」などがダウンロードできます。



四輪販売会社で配布している安全情報誌「Think Safety」。以下のホームページからダウンロードすることも可能。
http://www.honda.co.jp/safetyinfo/topics/safety_campaign/
(2019年9月16日公開予定)

●「交通安全ぬりえ」「Think Safety」ダウンロード（PDF）

ホンダ セーフティキャンペーン 検索

ダウンロードした「交通安全ぬりえ」に色をぬったら、下記宛にお送りください。お送りいただいた方に（お一人さま1個）もれなく交通安全反射材『できるニャンリフレクター』をプレゼント！

【応募締切】

2019年9月16日（月）～11月10日（日）

【送付先】

本田技研工業株式会社 安全運転普及本部
交通安全ぬりえキャンペーン事務局 行
〒107-8556 東京都港区南青山2-1-1

※送付いただいたぬりえは、できるニャンリフレクターと一緒にご返送いたします。
※お申込みいただきましたお客様の個人情報は、発送業務以外の利用は致しません。

